



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6137 URL https://www.koike-japan.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111  
 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,575	△16.4	420	17.5	403	△18.1	△9	—
2020年3月期第2四半期	22,207	4.9	357	50.1	492	33.6	231	125.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △66百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 447百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△2.36	—
2020年3月期第2四半期	55.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	54,826	30,920	52.2
2020年3月期	55,140	31,247	52.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 28,606百万円 2020年3月期 28,938百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△12.3	500	△35.1	600	△41.3	50	△82.1	12.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	4,522,933株	2020年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	370,751株	2020年3月期	376,707株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	4,149,125株	2020年3月期2Q	4,141,602株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
3. 補足情報 .....	11
生産、受注及び販売の実績 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う景気の低迷が続いており、段階的に経済活動が再開されたことにより、一部で持ち直しの動きが見られたものの、依然として予断を許さない状況で推移しました。

一方、わが国経済は、政府の緊急事態宣言解除後は個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、企業収益に大幅な減少が見られ、厳しい状況が続きました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界でも新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少が見られ、市況は低調に推移しました。

このような状況のもと、コロナ禍の営業施策に取り組みましたが、当社グループの売上高は減少しました。利益面については、各種業務改善施策の実施、経費削減等を徹底したことで国内において利益率が向上し、営業利益は増加しましたが、ブラジルリアル安に伴う為替差損の影響により経常利益は減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は185億75百万円（前年同期比16.4%減）、営業利益は4億20百万円（同17.5%増）、経常利益は4億3百万円（同18.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は9百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益は2億31百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

**機械装置**

機械装置部門においては、ファイバーレーザー切断機の新製品を中心としたWEB展示会を積極的に開催するなど、営業活動の強化に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で国内外の市況が低調に推移したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は65億99百万円（前年同期比24.8%減）、セグメント利益は3億36百万円（同21.3%減）となりました。

**高圧ガス**

高圧ガス部門においては、当社の主需要先である鉄工・建機関連の工場稼働率が低下したことにより、産業ガスを中心に売上高は減少しました。一方で、医療分野では新型コロナウイルス関連品目である手指消毒剤、パルスオキシメーター、酸素濃縮器、酸素流量計、ディスプレイ吸引器などの販売が好調に推移し、利益は増加しました。

その結果、売上高は76億19百万円（前年同期比6.2%減）、セグメント利益は2億87百万円（同9.7%増）となりました。

**溶接機材**

溶接機材部門においては、アタック2020トライアスロンセールによる拡販活動の強化に努めましたが、建築鉄骨・建機・造船業界の低迷を受け、消耗品・溶接材料の需要が鈍化したことにより、売上高は低調に推移しました。

しかしながら、高天井用LED照明やベルトサンダーなどの新商材の販売増加や、各種展示会が中止となる状況のなか、WEBを用いた展示会や勉強会を開催するなど、営業活動の合理化に取り組み、利益は増加しました。

その結果、売上高は39億75百万円（前年同期比19.7%減）、セグメント利益は2億4百万円（同19.7%増）となりました。

**その他**

その他の部門においては、排ガス処理装置に関する中国での液晶パネル投資案件の受注が増加したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は3億81百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は77百万円（同318.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は548億26百万円で、前連結会計年度末比3億13百万円の減少となりました。

流動資産合計は299億31百万円で、前連結会計年度末比91百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が8億51百万円増加、商品及び製品が3億39百万円増加の一方、受取手形及び売掛金が16億35百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は248億95百万円で、前連結会計年度末比2億22百万円の減少となりました。これは主に建物及び構築物が12億56百万円増加の一方、建設仮勘定が6億80百万円減少、投資有価証券が6億6百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は239億6百万円で、前連結会計年度末比13百万円の増加となりました。

流動負債合計は171億13百万円で、前連結会計年度末比10億14百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が8億68百万円減少、電子記録債務が3億10百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は67億93百万円で、前連結会計年度末比10億28百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が11億29百万円増加したことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は309億20百万円で、前連結会計年度末比3億27百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が2億58百万円減少、その他有価証券評価差額金が95百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は52.2%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は98億81百万円で、前連結会計年度末に比べ7億95百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは6億44百万円の収入(前年同期は21億34百万円の収入)となりました。これは主に減価償却費と売上債権の回収によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは8億24百万円の支出(前年同期は12億12百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは8億56百万円の収入(前年同期は6億25百万円の支出)となりました。これは主に長期借入れによる収入があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月5日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,576	10,427
受取手形及び売掛金	12,366	10,730
有価証券	349	372
商品及び製品	4,080	4,419
仕掛品	1,563	1,730
原材料及び貯蔵品	1,547	1,494
その他	826	990
貸倒引当金	△287	△235
流動資産合計	30,022	29,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,968	5,224
機械装置及び運搬具(純額)	1,171	1,104
工具、器具及び備品(純額)	542	545
土地	9,536	9,533
リース資産(純額)	1,375	1,356
建設仮勘定	1,326	645
有形固定資産合計	17,920	18,410
無形固定資産		
のれん	16	38
リース資産	8	6
その他	221	207
無形固定資産合計	246	252
投資その他の資産	6,950	6,232
固定資産合計	25,117	24,895
資産合計	55,140	54,826

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,730	5,862
電子記録債務	3,194	2,883
短期借入金	4,119	4,314
1年内返済予定の長期借入金	210	543
未払法人税等	264	213
賞与引当金	477	415
役員賞与引当金	69	21
受注損失引当金	32	33
製品保証引当金	103	80
建物解体費用引当金	11	7
資産除去債務	8	8
その他	2,904	2,728
流動負債合計	18,127	17,113
固定負債		
長期借入金	1,246	2,376
役員退職慰労引当金	232	152
退職給付に係る負債	191	189
資産除去債務	15	15
その他	4,078	4,059
固定負債合計	5,764	6,793
負債合計	23,892	23,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,351	2,350
利益剰余金	20,483	20,224
自己株式	△901	△884
株主資本合計	25,961	25,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647	1,552
繰延ヘッジ損益	—	4
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	343	361
退職給付に係る調整累計額	117	100
その他の包括利益累計額合計	2,976	2,887
非支配株主持分	2,308	2,313
純資産合計	31,247	30,920
負債純資産合計	55,140	54,826

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	22,207	18,575
売上原価	16,240	13,088
売上総利益	5,966	5,486
販売費及び一般管理費	5,609	5,066
営業利益	357	420
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	61	62
受取賃貸料	95	101
持分法による投資利益	23	20
物品売却益	21	17
貸倒引当金戻入額	—	26
その他	43	42
営業外収益合計	262	284
営業外費用		
支払利息	37	42
賃貸費用	24	34
為替差損	21	190
その他	44	34
営業外費用合計	128	301
経常利益	492	403
特別利益		
固定資産売却益	0	2
その他	1	0
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	2	6
減損損失	0	0
関係会社株式評価損	—	71
災害による損失	—	3
その他	0	1
特別損失合計	3	83
税金等調整前四半期純利益	491	323
法人税、住民税及び事業税	208	162
法人税等調整額	△10	87
法人税等合計	197	250
四半期純利益	293	73
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	82
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	231	△9

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	293	73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360	△139
繰延ヘッジ損益	1	4
為替換算調整勘定	△218	12
退職給付に係る調整額	10	△16
その他の包括利益合計	153	△139
四半期包括利益	447	△66
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	411	△99
非支配株主に係る四半期包括利益	35	32

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	491	323
減価償却費	750	794
株式報酬費用	4	8
減損損失	0	0
のれん償却額	6	7
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	46	△30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	76	△60
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41	△48
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1	0
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3	△22
建物解体費用引当金の増減 (△は減少)	△20	△4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6	△80
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△46	24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18	△18
受取利息及び受取配当金	△78	△75
支払利息	37	42
持分法による投資損益 (△は益)	△23	△20
固定資産除売却損益 (△は益)	2	3
関係会社株式評価損	—	71
売上債権の増減額 (△は増加)	1,672	1,855
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△14	△510
仕入債務の増減額 (△は減少)	△689	△1,209
未払消費税等の増減額 (△は減少)	86	△120
災害損失	—	3
その他	△18	△137
小計	2,254	797
利息及び配当金の受取額	89	114
利息の支払額	△44	△51
法人税等の支払額	△165	△212
災害損失の支払額	—	△3
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,134	644

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△192	△231
定期預金の払戻による収入	181	176
有形固定資産の取得による支出	△804	△1,069
有形固定資産の売却による収入	4	1
無形固定資産の取得による支出	△41	△53
投資有価証券の取得による支出	△12	△12
投資有価証券の売却による収入	—	349
関係会社株式の取得による支出	△141	—
関係会社出資金の払込による支出	△202	—
関係会社の清算による収入	35	—
貸付けによる支出	△48	△60
貸付金の回収による収入	0	—
その他	11	76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,212	△824
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12	72
長期借入金の返済による支出	△144	△137
長期借入れによる収入	250	1,600
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△364	△402
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△331	△248
非支配株主への配当金の支払額	△22	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△625	856
現金及び現金同等物に係る換算差額	△66	119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	230	795
現金及び現金同等物の期首残高	8,094	9,085
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,325	9,881

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,775	8,119	4,952	21,847	359	22,207	—	22,207
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,775	8,119	4,952	21,847	359	22,207	—	22,207
セグメント利益	427	262	171	861	18	880	△522	357

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△522百万円には、セグメント間取引消去48百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△621百万円、棚卸資産の調整50百万円、その他の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,599	7,619	3,975	18,194	381	18,575	—	18,575
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,599	7,619	3,975	18,194	381	18,575	—	18,575
セグメント利益	336	287	204	829	77	906	△486	420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△486百万円には、セグメント間取引消去55百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△594百万円、棚卸資産の調整22百万円、その他の調整額30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

## (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	5,320	75.9
高压ガス (百万円)	104	97.2
報告セグメント計 (百万円)	5,424	76.2
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	5,424	76.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	3,775	56.0	3,339	83.6

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	6,599	75.2
高压ガス (百万円)	7,619	93.8
溶接機材 (百万円)	3,975	80.3
報告セグメント計 (百万円)	18,194	83.3
その他 (百万円)	381	105.8
合計 (百万円)	18,575	83.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。